

平成 27 年度職員採用選考試験（獣医師）  
専門記述試験（27. 6. 28）

＝ 課 題 ＝

○海外悪性伝染病について

口蹄疫（foot-and-mouth disease）は、国内に侵入した場合には家畜や国民に深刻な影響を与える恐れのある家畜伝染性疾病で、隣国の韓国を始めとするアジア地域では継続して発生しています。

日本では、平成 22 年に宮崎県で発生し、最終的に 29 万 7808 頭もの牛や豚が殺処分されました。

また、口蹄疫は人獣共通感染症（zoonosis）ではありませんが、ウイルスに濃厚接触した場合にヒトへも感染することがあります。

この場合、症状自体は問題になりませんが、一時的にウイルスの保有者（キャリア）となり、他の動物への感染源となる場合があります。

次の質問について、それぞれ記述しなさい。

- 1 口蹄疫の病状の特徴について
- 2 口蹄疫と類症鑑別が必要な疾病について
- 3 農場における口蹄疫の発生予防（侵入防止）対策について
- 4 家畜と関係のある人獣共通感染症をひとつあげ、説明しなさい。